

# いしずえ

2023 4・5・6 月号  
〈 合 併 号 〉

第642号 2023・6・25 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南2-33-32 TEL 03-3314-5688 FAX 03-3314-8954

## イエスの御心を願う

最近ある方から頂いたカードにマザーテレサの言葉が書いてありました。

神のやさしさが

あなたのまなざしに

あなたの表情に

あなたのほほえみに

あなたのあいさつに

表れますように

まなざし、表情、ほほえみ、あいさつ。特別なことではない、その日に出会う人、家族や職場の人やお店の人などに向けるこれらのこと。しかしそこに神様のやさしさが表れることがいかに難しいかを痛感します。表れるように意識しないよりは、した方が良いかもしれませんが、とりつくりつてどうにかなるものでもないのでしょう。そういう日常の小さなことにこそ、心の中が反映されるのですから。

こんなお話があります。昔あるシスターのところにイエス様が現れて、願う恵みを与えようとおっしゃったそうです。そのシスターは、主をもつと賛美できるようにラテン語をマスター

主任司祭 高木 健次

させてくださいと願いました。当時は聖書も祈りも聖歌もラテン語が使われていましたから。すると、詩編の言葉や祈り、聖歌などがスラスラ心からあふれてきて唱えることができるようになりました。しかし心の中になんとも言えない空虚を感じて、大胆にもイエス様に、いただいた恵みをお返ししますから、違う恵みに取り換えてくださいとお願いました。今度シスターが願ったのは、イエス様の心でした。その願いを聞いてイエス様はご自分の心臓を取り出して、シスターの胸の中に押し入れ、シスターの心臓をご自分の胸の中にしまわれたということです。この出来事は信仰生活の最も大切なことを教えてくれているように思います。それは自分の中にイエス様の心をいただくこと。イエス様は私たちも、あなたの心をくださいと願うのを待つておられると感じます。だから私も大胆に祈ってみようかと思えます。

イエス様、あなたの御心をください。そして私のまなざし、表情、ほほえみ、あいさつが変わりますように。